

(学校用)

様式 A-1

平成 26年 11月 17日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 岡崎高校・内山友仁
2. 講師氏名: Cristian TOSA 博士
3. 同行者氏名: _____
4. 実施日時: 平成 26年 11月 17日 (月) 16:00~18:00
5. 参加生徒: 1年生 39人、2年生 14人、3年生 0人 (合計 53人)
備考: (例:理数科の生徒)
6. 講演題目: (英文) Transport Society Future
(和文) 交通社会の未来
7. 講演概要:
第1部: 自己紹介、ルーマニアの様々な文化、歴史、科学者を目指した動機などについて
第2部: 交通に関わる都市計画について
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
(1) 講演時間 90分 質疑応答時間 30分
(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講義
(3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
なし
(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
事前資料配付
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項:
生徒とのコミュニケーションが多く、また、非常にゆっくりと英語を話していただき、生徒の満足度は高かったです。